白岡市環境審議会 公募委員選考方法及び選考基準

【選考方法】

- 1 提出されたレポートを審査・採点する。
なお、採点方法は「白岡市環境審議会公募委員選考要領」により、レポートごとに採点を行い、合計点を算出する。
- 2 合計点に併せて、男女比、年齢構成比、他の審議会等の委員との兼職状況等に考慮し、選定者の協議により、若干名を公募委員として最終選考する。
- 3 レポート採点及び選考審査の際は、応募者の氏名等は明示せず実施する。
- 4 選考結果は、全応募者あてに文書で通知する。

【選考基準】

- 1 形式（応募資格）審査
環境保全や環境活動に関心のあるかたで、平日の日中の会議に出席できる市内在住・在勤の18歳以上のかた
- 2 800字程度のレポートによる書類審査（テーマ：関心がある環境問題や自身が行っている環境保全活動など）
- 3 採点基準
次の基準に基づき、5段階評価にて採点を行う。

	評価項目	着 眼 点
1	応募動機	明確な <u>応募の動機</u> 、市（もしくは白岡市に類似した地域性の市町村）の環境問題の <u>現状や課題</u> として考えられる内容が的確に盛り込まれているか。
2	現状課題やアイデア	実現性のある目標やあるべき姿、 <u>問題解決のためのアイデア</u> などが的確に記載されているか。 例：課題解消の方策が具体的なものか 他市町村における課題解消事例をもとに、当市に適応したアイデアが提示されているか
3	審議会の趣旨との関係	審議会において、公平な立場で建設的な意見が期待できるか。また、活動経験等が当協議会の趣旨と関連があるか。
4	論点の整理	課題等について論点整理がなされており、わかりやすいか。